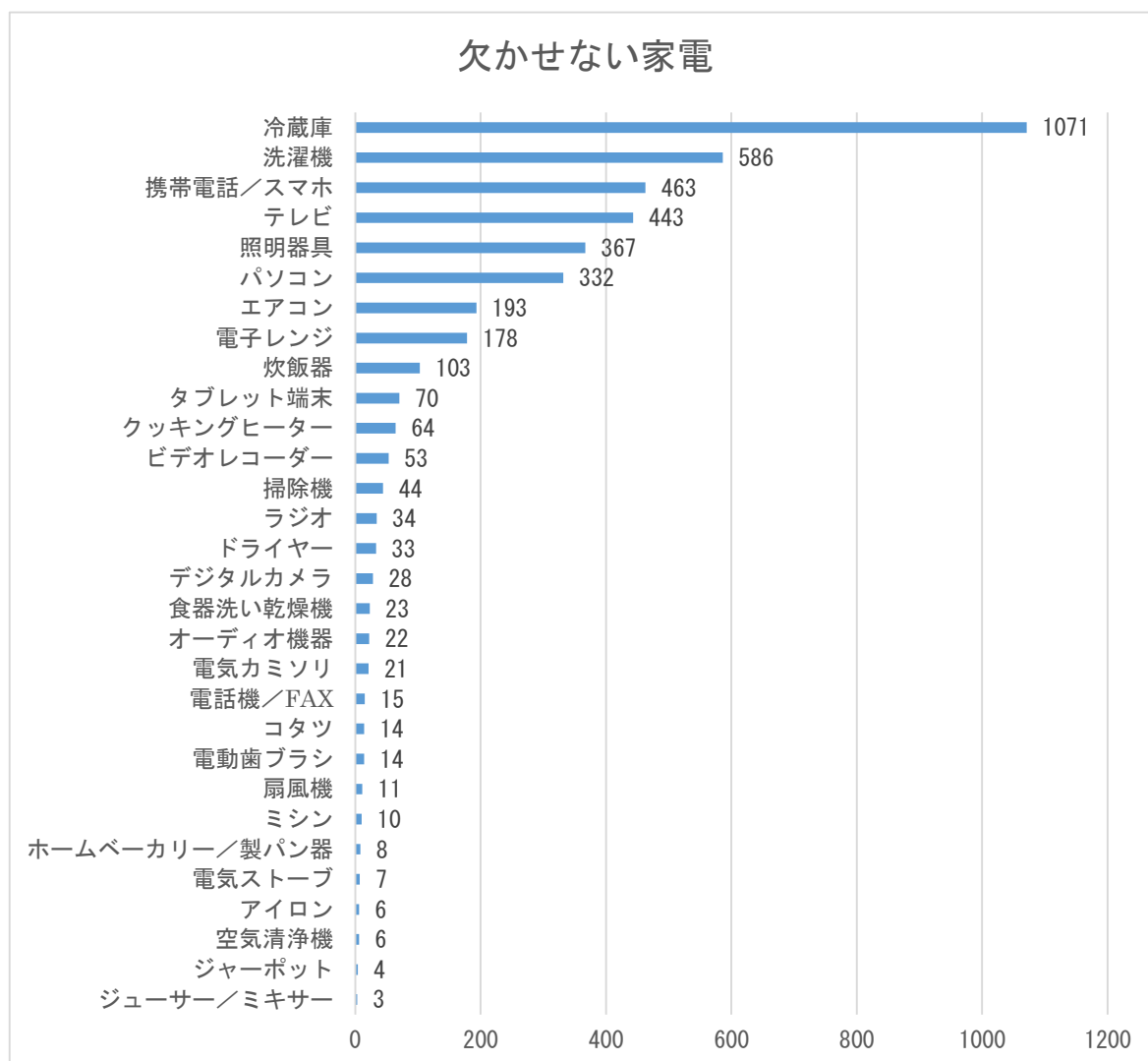


家電アンケート

2014年8月20日～11月30日に実施しましたニッポンの産業技術50年第1弾「家電&のりものWebアンケート」にご参加をいただきました皆様ありがとうございました。家電アンケートへの回答件数は2,113件でした。

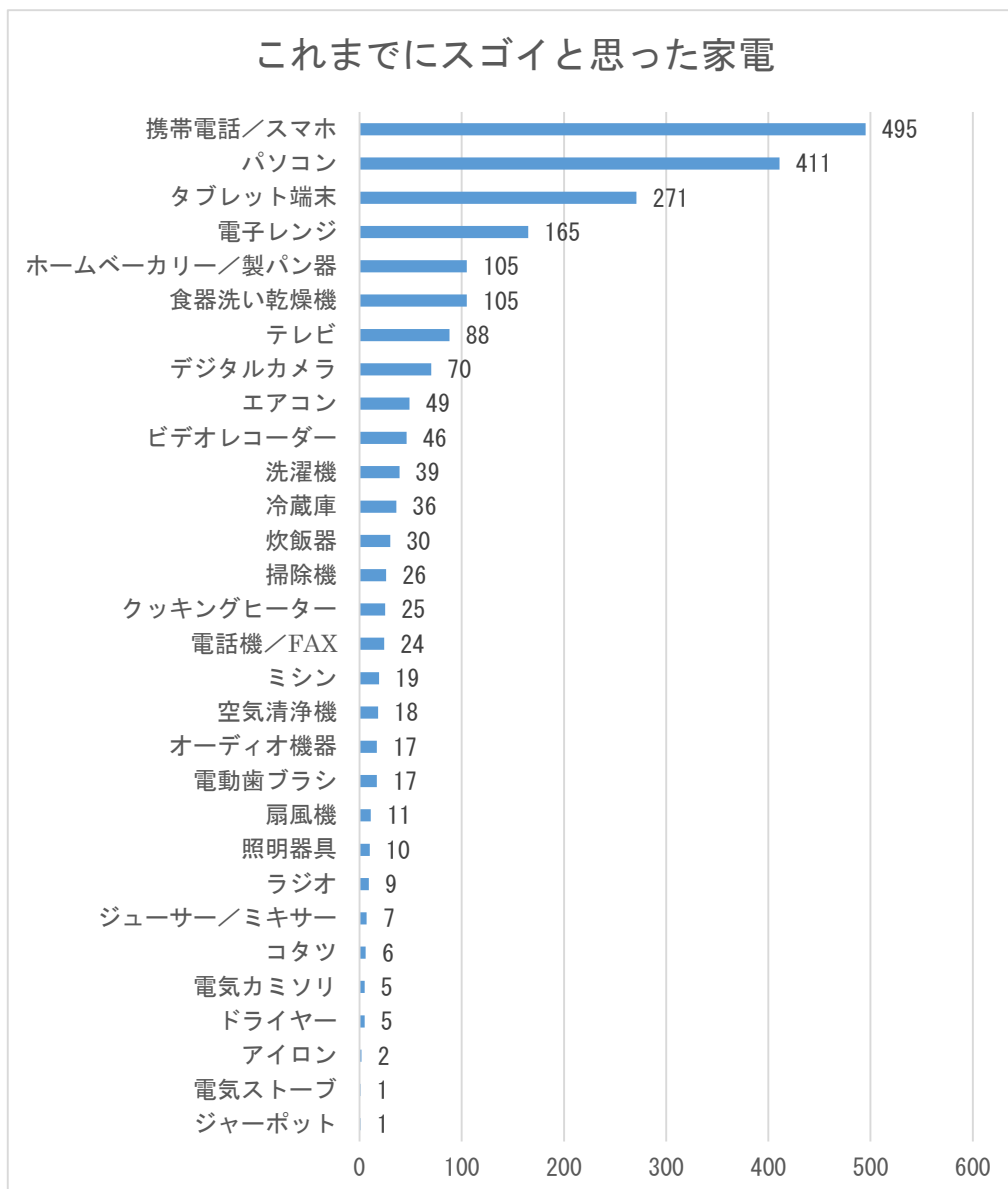
① 設問1「あなたにとって欠かせない家電はどれですか」

回答数は2,113件で2つを選んでいきます。回答が多い順に、1番目は「冷蔵庫」1,071件（25%）、2番目は「洗濯機」586件（14%）、3番目は「携帯電話／スマホ」463件（11%）、4番目は「テレビ」443件（10%）、5番目は「照明器具」367件（9%）でした。



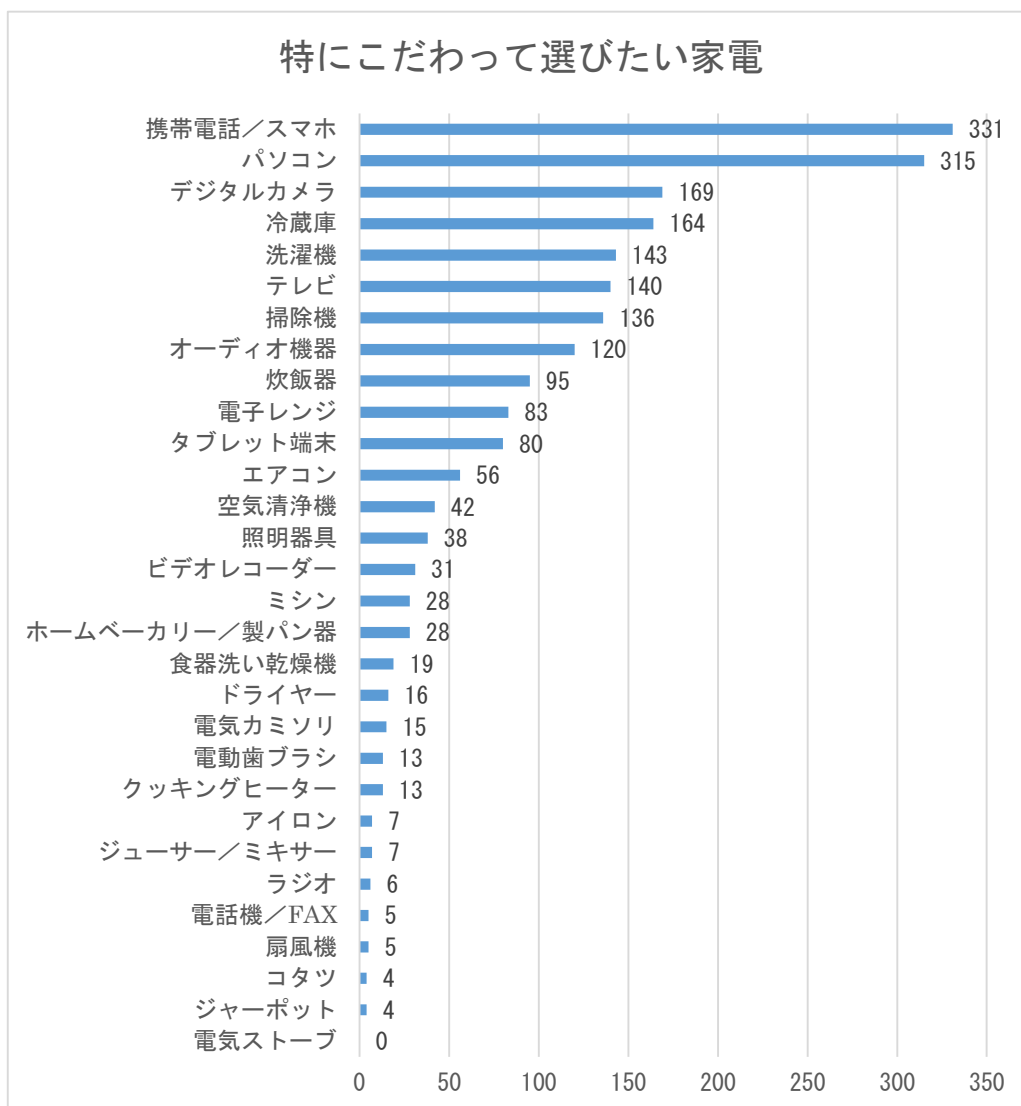
② 設問2「あなたがこれまでにスゴイと思った家電または優れていると思った、衝撃を受けた家電はどれですか」

回答が多い順に、1番目は「携帯電話／スマホ」495件（23%）、2番目は「パソコン」411件（19%）、3番目は「タブレット端末」271件（13%）、4番目は「電子レンジ」165件（8%）、5番目は「ホームベーカリー／製パン器」「食器洗い乾燥機」105件（5%）でした。



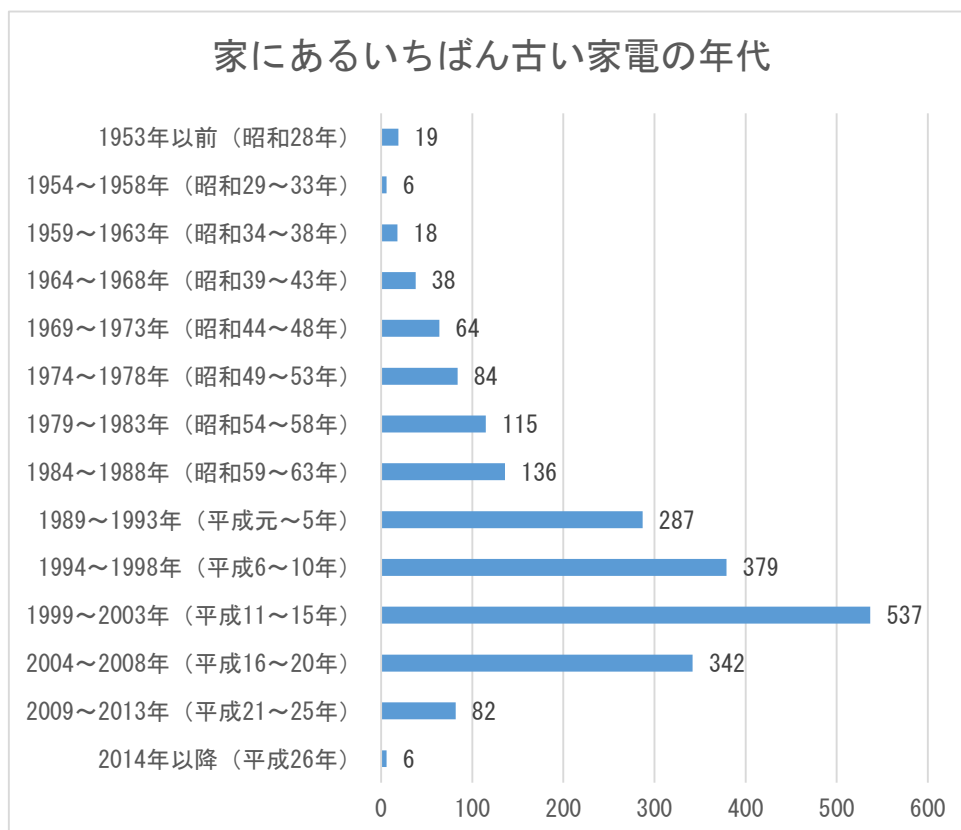
③ 設問3「あなたが特にこだわって選びたい家電はどれですか、性能・機能などを比較して選ぶ、または、デザイン優先で選ぶなど」

回答が多い順に、1番目は「携帯電話／スマホ」331件（16%）、2番目は「パソコン」315件（15%）、3番目は「デジタルカメラ」169件（8%）、4番目は「冷蔵庫」164件（8%）、5番目は「洗濯機」143件（7%）でした。

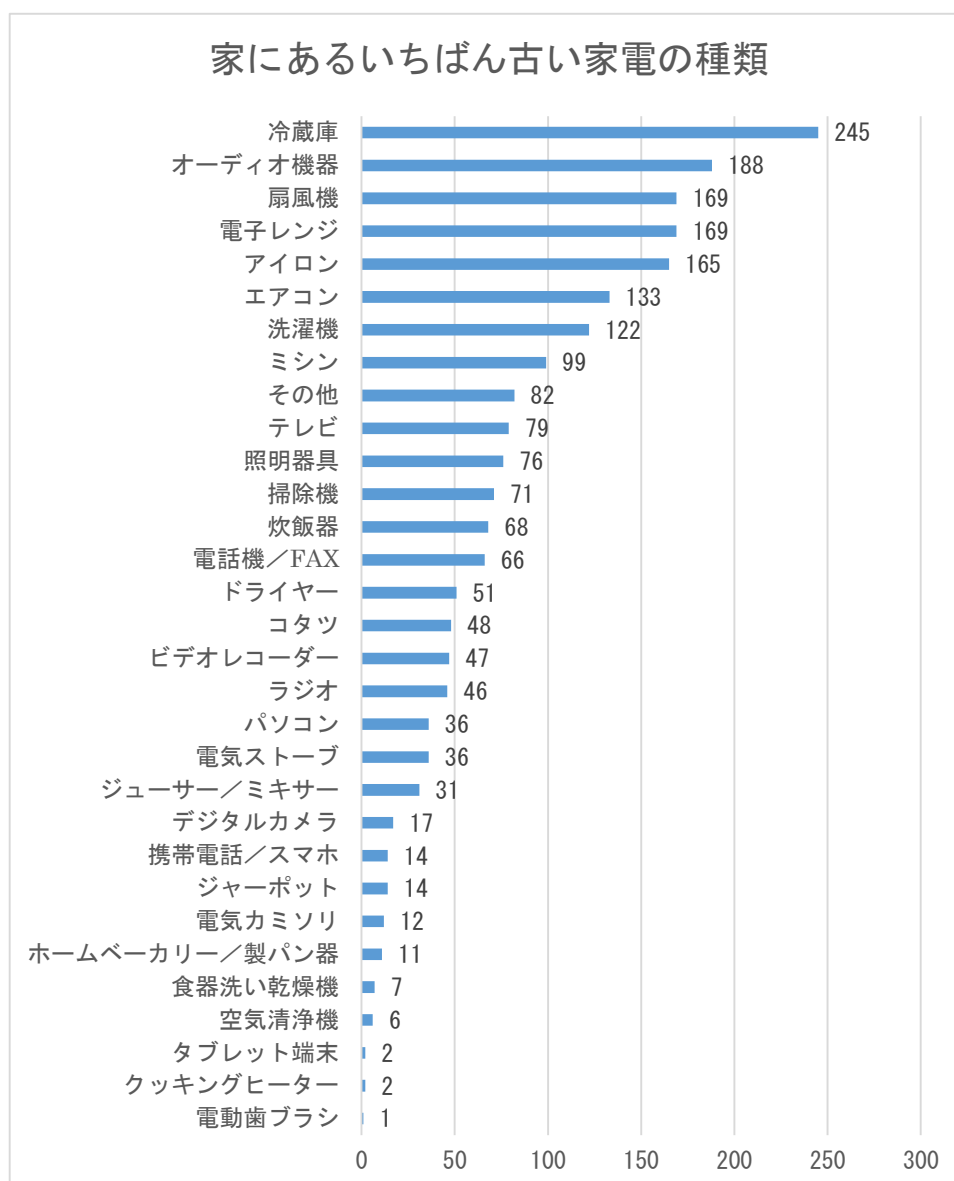


④ 設問4「あなたの家にあるいちばん古い家電の1つについて、それはいつ頃の何ですか？」

年代について回答が多い順に、1番目は「1999～2003年（平成11～15年）」537件（25%）、2番目は「1994～1998年（平成6～10年）」379件（18%）、3番目は「2004～2008年（平成16～20年）」342件（16%）、4番目は「1989～1993年（平成元～5年）」287件（14%）、5番目は「1984～1988年（昭和59～63年）」136件（6%）でした。

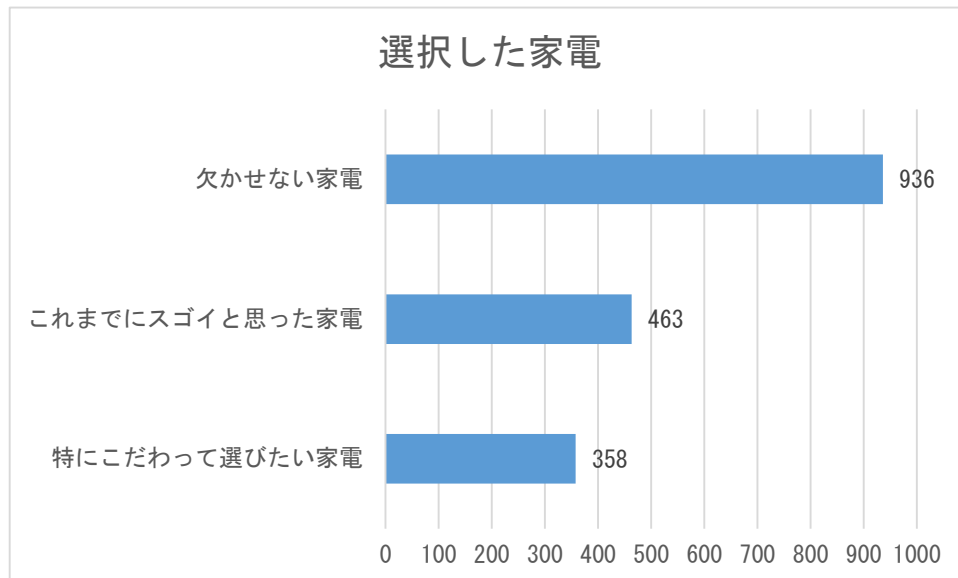


家電の種類について回答が多い順に、1番目は「冷蔵庫」245件（12%）、2番目は「オーディオ機器」188件（9%）、3番目は「扇風機」「電子レンジ」169件（8%）、5番目は「アイロン」165件（7.8%）でした。



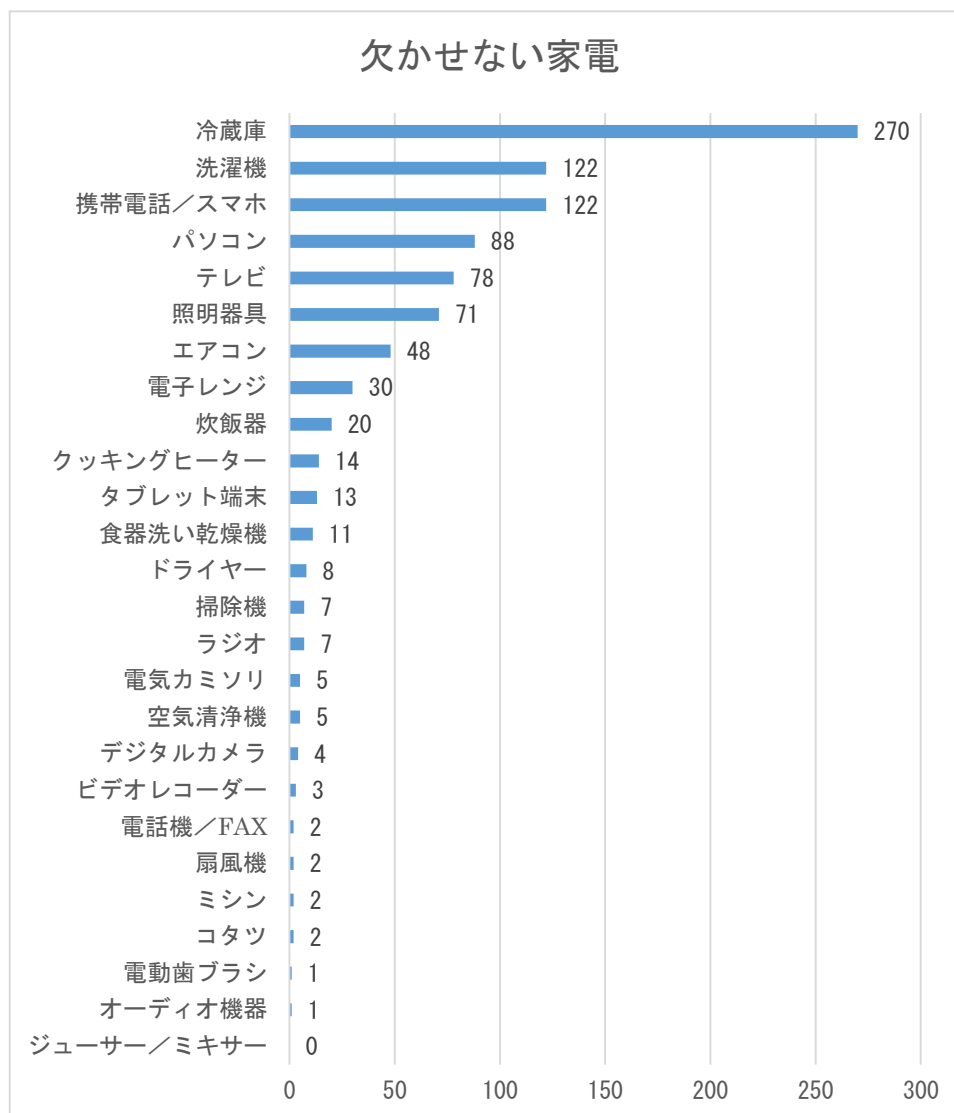
⑤ 設問5 「設問1~3 で選んだ家電のどれか1 つについて、選択した理由のコメント」

回答数は 1,757 件でした。回答が多い順に、1 番目は「欠かせない家電」936 件 (53%)、2 番目は「スゴイと思った家電」463 件 (26%)、3 番目は「こだわって選びたい家電」358 件 (20%) でした。



⑥ -1 設問1のあなたにとって欠かせない家電を選択した方の家電の種類

回答が多い順に、1番目は「冷蔵庫」270件（29%）、2番目は「洗濯機」、「携帯電話／スマホ」122件（13%）、4番目は「パソコン」88件（9%）、5番目は「テレビ」78件（8%）でした。



● 選択した理由

冷蔵庫

- ・今夏、冷蔵庫が故障し、新しいものが家に届くまでの2日間、食料の保存にとっても苦労しました。小さな子どもがいるので3食外食やレトルトというわけにもいかず、家にある食材でなんとか料理をしたものの、食材や調味料や余ったおかずを今まで当たり前のように冷蔵庫に入れていたため、使えないとなるととても不便で、ストレスすら感じました。あって当たり前、使えて当たり前家電なので、私の生活に冷蔵庫は欠かせません。
- ・例えば、洗濯機だったら時間は掛かりますが洗濯板で、ガスコンロだったら薪を燃やしたりと他の物で代用が効きそうですが、冷蔵庫のように冷やしたり凍らせたりの機能は他の物では代えの効かない家電だと思いました。

- 主婦にとっては、なくてはならないもの！！毎日使用していますし、使わない日はないです。電化製品の中で一番大事だと思っています。停電になってしまったら一番困るものですが、毎日買い物に行くわけではないし、週に1度、お買い得の時にまとめて買うので、冷蔵庫が一番大事です。非常持ち出し袋に水は2本ほどしか用意してませんが、冷蔵庫に飲み物は1リットルが6本とその他お茶、コーヒーも常備してます。普段に飲んでますが、もしもの時も持ち出すつもりで多く入れてます。今は冷凍食品もいろいろ種類が増え、子供たちが幼稚園児だった頃（10年くらい前）にくらべると、驚くくらいおいしくなっています。来年息子が高校生になるので、また冷凍食品を利用することになるので冷凍庫のものが増えます、冷凍食品は便利なので、冷蔵庫はとても必要なものです。
- 食事を作ることは家族が健康に生きていくために大切なことです。でも食事のたびに買い物に行くことはできませんし、食品を新鮮に保存するためにも冷蔵庫は必要です。冷蔵庫を開けて新鮮な食べ物がたっぷりあると、それだけで幸せですし、何を作ろうかとワクワクします。義母から教えられたことですが、母親が仕事をしている場合、子供を非行にはしらせないコツはおなかをきちんと満たしてあげることだと教わりました。特に男の子は学校からおなかを空かせて帰ってくるから、うちに帰って冷蔵庫を開けるとそこにおやつがきちんと用意されていて安心するし、さらに夕食の献立や帰宅時間を書いたメモを貼っておくといいそうです。冷蔵庫を開けるとおやつとお母さんからのメッセージが入っているなんていいと思いませんか？私はこれを実践しながら仕事と子育てを両立しています。

洗濯機

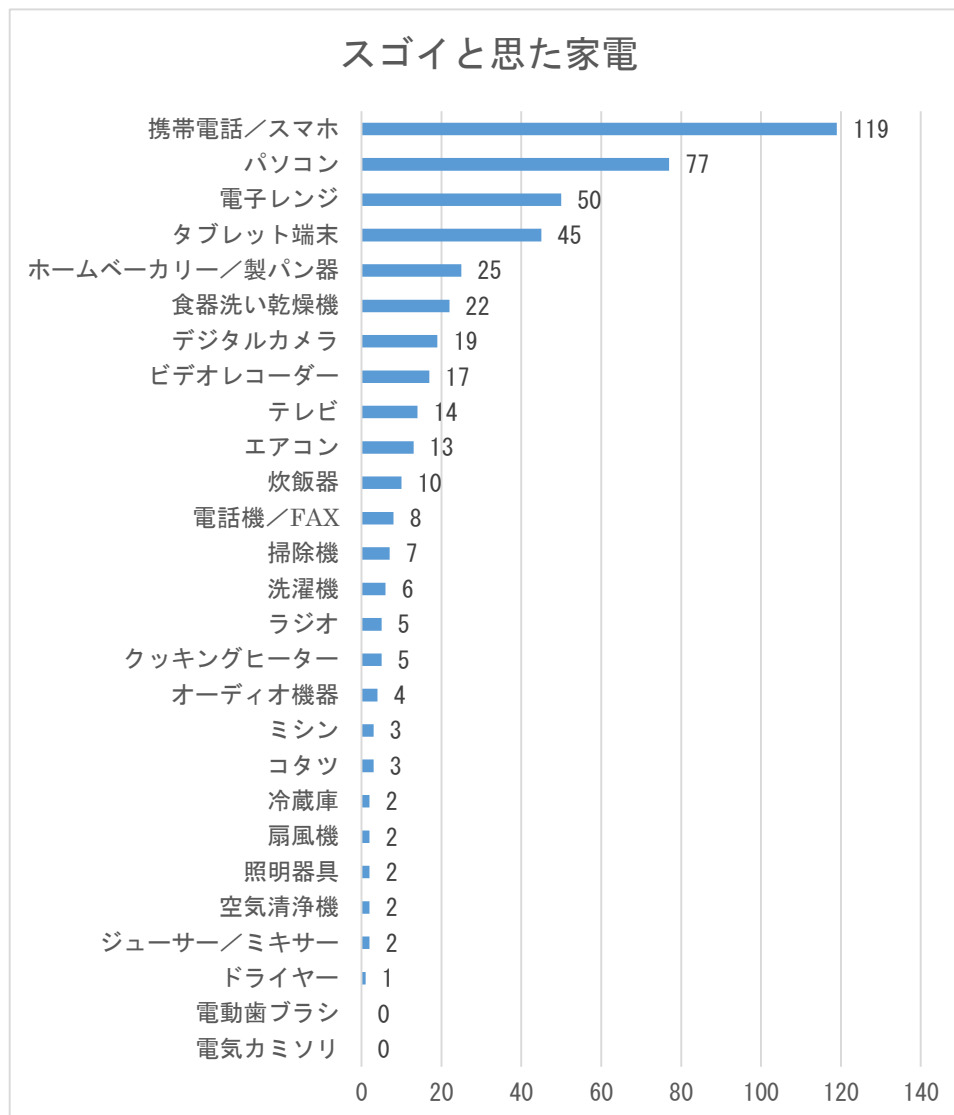
- 毎日、服を変えるわけですから、その分、洗濯をしなければなりません。それを、洗濯機を使わずに衣服など洗うと、手間と時間が、かかります。脱水なんて力仕事です。また、ほかの家電に比べた場合、炊飯器は、ガスを使えば炊けます。掃除機は、ほうきと雑巾があれば、きれいになります。代用が可能ということです。だが、洗濯機は、代用が可能でしょうか？そういった意味で欠かせない家電としてあげさせていただきました。
- 最近では情報化社会でスマートフォンやパソコンが必須な気もしますが、単身赴任した際、半年くらい情報端末を持たない生活をしました。最初は不便でしたが1ヶ月もすると所有しないことに慣れてきます。もともとそういう生活でしたから。ところが冷蔵庫や洗濯機といったいわゆる白物家電は生活必需であり、日々当たり前のように使用し続けます。これら（冷蔵庫と洗濯機）がない生活は私には続けられません。単身赴任という「家電0」生活をしてみて、何が最低限必要か身をもって感じました。
- 主婦にとって家事の手間をどうやって減らすかというのは永遠のテーマではないでしょうか…。(手間暇惜しまず作るから御飯は美味しかったです)しかし、洗濯機が無い時代、洗濯板を使ってたらい桶で洗濯をしていたお母さん方の苦勞を思うと、今の時代ボタンを押すだけで綺麗な衣服を手にすることができている私たちは何と恵まれていることでしょうか。洗濯や調理等、昔と変わらない家事の数々の負担を、科学技術の進歩によって随分と軽減してもらっていることに感謝しなければ、と改めて思います。

携帯電話／スマホ

- 家電の枠組みを超えて、情報収集やコミュニケーションツールになっている。また、これまではできなかった瞬時に海外の友人ともつながる事ができるコミュニケーション支援ツールである。
- 必要な情報を瞬時に得ることができる。大量の写真を保存しておくことができる。語学のアプリでいつでもどこでも隙間時間を利用して勉強することができる。遠方の友人ともスマホを通して手軽に連絡を取り合える。とにかく便利。
- 電話帳、毎日の予定、電話、検索、カメラなど、生活の中心にある行動のほとんどをスマホに頼ってしまっているから。逆に、スマホが使えなくなった時には、出来ない事だらけであたふたし、依存しすぎを実感しました。

⑤-2 設問2のあなたがこれまでにスゴイと思った家電を選択した方の家電の種類

回答が多い順に、1番目は「携帯電話／スマホ」119件（26%）、2番目は「パソコン」77件（17%）、3番目は「電子レンジ」50件（11%）、4番目は「タブレット端末」45件（10%）、5番目は「ホームベーカリー／製パン器」25件（5%）でした。



●選択した理由

携帯電話／スマホ

- 携帯電話が、身近になり、はや20年…。最初は、外出先で公衆電話を使わずに電話できる便利さに興奮したものでした。画面がモノクロだったものが、カラーになり、メールが使えるようになり、ゲーム、音楽、カメラまで楽しめるように。さらには、LINEのように、文字でライブで会話ができ、しまいは、ポチッとおすだけで電車の中からでもお買い物までできる。素晴らしい発明、作った人間は、スゴイ！
- 固定電話だった幼少期には、電話を持ち歩けるようになるとは想像もつかなかった。しかも、コンパクトで、通話だけではなく、テレビも見れるし、パソコンやカメラ・ビデオの代わりにもなって すごい一言。

- これ一つあるだけでデジカメもパソコンもゲーム機も地図もいらぬのは画期的。いつでも誰にでもメッセージ連絡ができるようになったり、調べ物ができるだけでなく、まったく訪れたことの無い土地で初めて乗る路線バスで好きな場所に移動できるようになったのもスマホのおかげです。
- あの薄くて小さい箱で、世界中の人と話す事が出来て、分からない事があればすぐ調べられ、道に迷えば教えてくれ、面白いものがあれば写真や動画が撮れ、暇だと思えば Facebook や携帯小説やニュースで時間をつぶす事が出来、本当に信じられません。なんて便利な世の中になったんだろうとシミジミと思います。
- スマホを使い慣れたらもうこれなしでは生きていけないと思うほど、生活がスマホ頼りになってしまっています。もうガラケー時代には戻っていけないのです。よく考えると、スマホが普及してきてから何年も経っていないのになぜここまで自分の生活を変えられたのでしょうか。それと、もう携帯電話を持っていた自分と携帯電話さえ持っていなかった自分はどう生活していたかを思い出すことができません。本当にスマホがすごいです。

パソコン

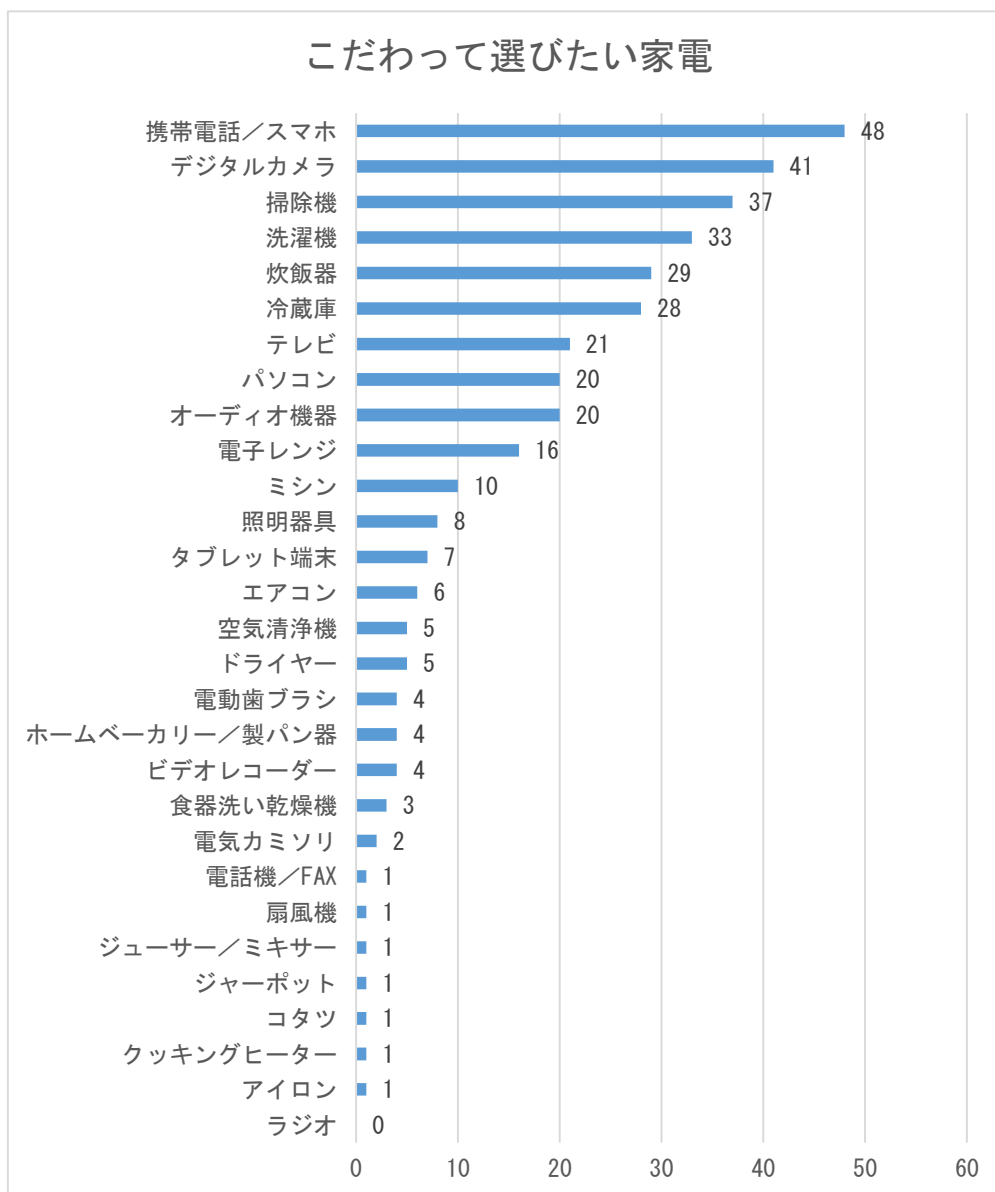
- 一般的に普及した windows95 以前から使用していますが、「使う人により便利になる」から「誰でも簡単にどんな事でもできる」レベルまで急激に進化していると感じます。インターネットの普及が拍車をかけたのも事実ですが今全盛のスマホもパソコンの発展ありきでここまでのレベルだと思うので素晴らしい技術革新だと思えます。
- 小学生の時、我が家にパソコンがやってきました。初めて友達とメールをしてみて、好きな曲の歌詞を教えてあげたり、音声にはないコミュニケーションに感動した記憶があります。今では当たり前になってしまいましたが、本を開かなくても調べ物が出来ることにも感動しました。
- 高校生の頃、初めてコンピュータを見た。学校の唯一の冷暖房完備の部屋に大きな形で鎮座していました。それが、大学生の頃、パソコンとなって現れた時はものすごく驚きました。最初に使った外部記憶媒体はカセットテープでした。自分でプログラムを作らなければ動きませんでした。また数年たって、久々にパソコンを見た時・・・再び驚きました。プログラムを入れなくても、いろんなことができました。今、こうしてインターネットを使っていろんな情報を得たりメールを送ったりしていますが、その以前は何をするためにパソコンを使っていたのだろう・・・って思うくらいです。ということで、何度も驚いたのはパソコンです。

電子レンジ

- 小学生の時、母が町内会館で開かれた電子レンジの説明販売会で買ってきました。火がないのに冷ご飯が温まるなんて、不思議で仕方ありませんでした。ただ、母はあまり料理に興味のない人だったので、習った料理が食卓に並ぶことはありませんでした。当時、相当な金額がしたと思いますが、忙しい主婦（自営でした）には魅力的だったのでしょう。
- 始めて購入したのは 29 年前だが、秒単位で火を使わずに調理ができることにビックリした。それ以来一日のうちで一度も使用しない日は無い。（私が家を不在にしている日でも家族の誰かが必ず使っている。）

⑤-3 設問3のあなたが特にこだわって選びたい家電について家電の種類

回答が多い順に、1番目は「携帯電話／スマホ」48件（13%）、2番目は「デジタルカメラ」41件（11%）、3番目は「掃除機」37件（10%）、4番目は「洗濯機」33件（9%）、5番目は「炊飯器」29件（8%）でした。



●選択した理由

携帯電話／スマホ

- ・パソコンと違って体の一部のように感じるため、デザイン（見た目）だけでなく、さわるところ等こだわりたい。
- ・日常生活で持ち運ぶなど、手にする場面が多いし、他人の目にも触れる機会が多いので。

デジタルカメラ

- ・昔のフィルム式カメラと比較すると現在のデジタルカメラは大変に進歩していると思います。更に高感度・高画質で記録できるカメラを期待しているため。

- ・携帯、コンパクトカメラなども画像数や機能は年々進化しているが、子供の笑顔を残すカメラについては選んで購入しています。
- ・デジタルカメラは大きさ、重さ、画素数、動画、通信 沢山の事が小さな中にあり思い出を記録することに使うため、よりこだわりたい。

掃除機

- ・デザインと変わらない吸引力です。子どもにアレルギーがあるため、毎朝掃除機をかけるのですが、吸引力が変わらないというのは必須でした。また、掃除機をいつでも使えるように外に出したままにしているので、デザインも大切だと考え、現在のものを購入するに至りました。

⑥設問6 『家電の思い出』『未来の家電はこうなる』『あなたの暮らしを決定的に変えた家電』など、昔のことで、これからの未来のことなど、「家電」に関する思いや考え」

回答数は 1,257 件でした。

『家電の思い出』

- ・私が5歳の時に白黒テレビがカラーテレビに買い換えされました。その頃、友人の家のカラーテレビの一部はリモコン付きに変わり始めていました。私にとって家電の変遷は「科学技術の進歩そのもの」でした。それぞれの年代で思い出の家電がおりでしょうね。
- ・私が子供の頃、母が欲しがっていた電子レンジがようやく家に届いたことが家電のとても懐かしいエピソードです。蒸し器や鍋の温め直しも、短い時間でレンジで手軽にチンできたことはとても感動的でした。一番最初に作った料理が茶碗蒸しで、鍋で蒸さずとも変わらぬ美味しさだったことも懐かしい思い出です。
- ・小学生時分、とにかくテレビが大好きで、生活の中心がテレビでした。宿題もお風呂も後回しで、よく母親に怒られていました。終いには、「学校にテレビをしょって行け」と言われたことも…その後大人になり、一人暮らしをはじめた時には、帰宅後部屋の電気を着ける前に、まずテレビをつけるという生活に。それは、淋しさを紛らわせるためだったのかもしれませんが。年代と共にテレビとの向き合い方も変わってきています。が、これから先もテレビは切り離せないパートナーです。
- ・母が、調子の悪くなった家電に「頑張れ頑張れ！」って言ったり、他の家族が「もうこのエアコンだめかなー」っていうと、「エアコンに聞こえちゃうよ！まだ大丈夫！」みたいに家電を労わったり(?)褒めたりしていたのを思い出しました。可愛いお母さんだったなー！

『未来の家電はこうなる』

- ・私は以前から機械の操作が苦手でしたが、大学の論文や会社での業務上、パソコンが必須となり、今は何とか使えている状況です。わかりやすいOSが発売される前でしたら、自分にとってはパソコンはさらに難解なものであったと思います。難しいプログラミングは、アイコンをクリックするだけの操作になり、とても使いやすいものになりました。先日我が家に届いた冷蔵庫は、しゃべります。朝の挨拶や、その日に冷蔵庫ドアを開けた回数、製氷タンクの水の追加などを声で知らせてくれます。この先の未来、家電はより人に近くなり、人が使いやすいようさらに研究開発が進められると思います。これから先の未来、自分が感じたような機械への苦手意識を持つ人はどんどん減っていき、ますますなくてはならないものになっていくと思います。
- ・家電と人の生活関係はかわりつつある。三種の神器が世に知れ渡ってから半世紀、今や利便性を高めるだけの存在ではなく、生活を彩りより豊かなものへ誘うひとつの娯楽となりつつある。昨今大手携帯キャリアが家庭・オフィス用ロボットを発表したことから分かるよう

に、単なる家電製品ではなく、ある種の家族のような存在感を見出すことができる。近い将来、古くは映画や漫画の中だけの存在であった家事をこなすロボットが登場するかもしれない。このことを視野に入れると、家電の定義は大きく変遷していくことだろう。

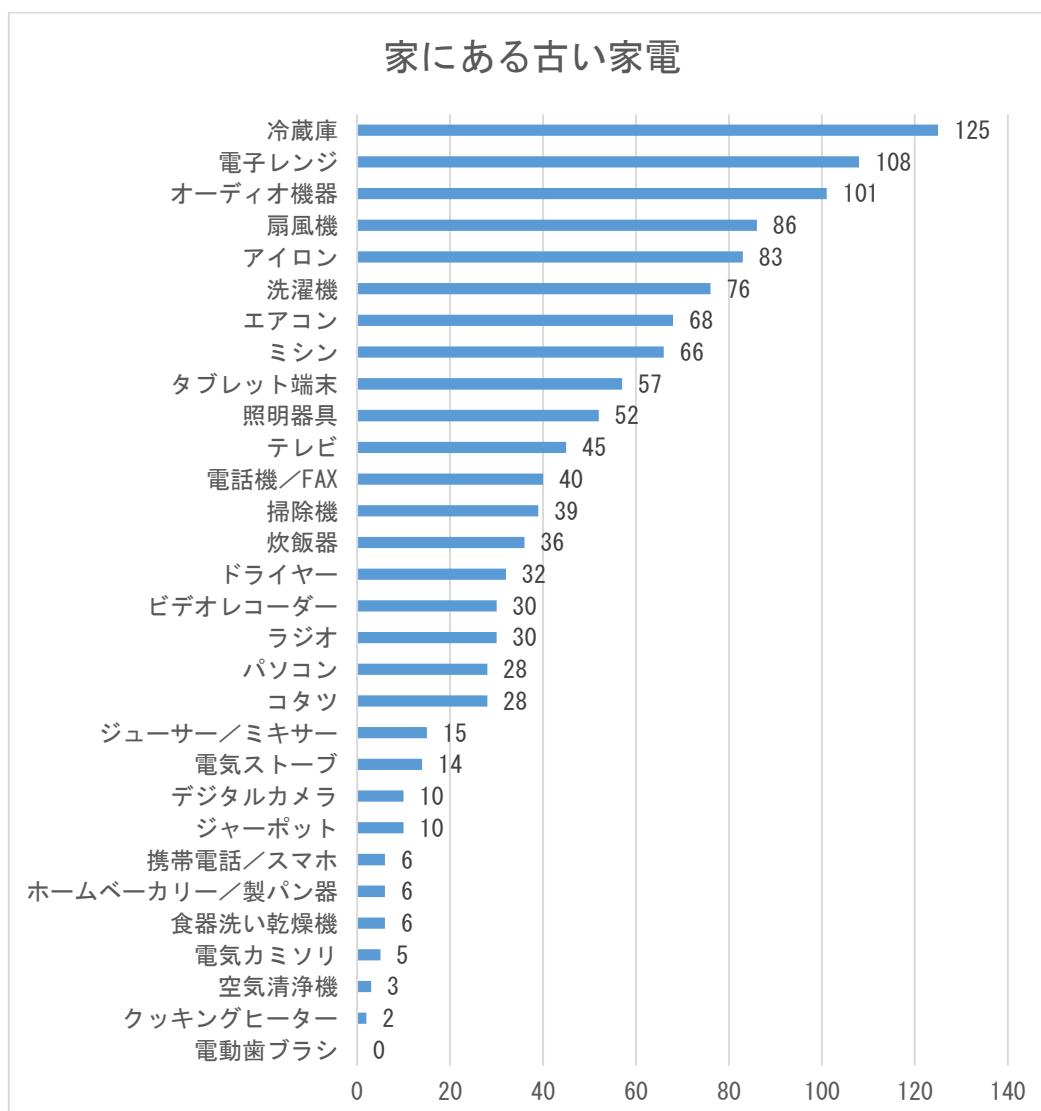
- 日常生活であまり不自由も感じず、身の回りにある様々な家電を使用していると、もうこれ以上の高性能な家電は出てこないのではないかと思ってしまう時がある。しかし、テレビCMや家電広告を見ていると、省エネ化されたクーラー、大きさそのままに収容量増加の冷蔵庫、静音に考慮した洗濯機など、自分では気がつかなかった改良点がまだまだ多く潜んでいるんだなあと思感させられる。新たな製品の発明や開発、しいては科学全般の問題点に対して取り組む時は常に「いや、もっと！」という現状に満足しないハングリー精神が必要であることを知る。

『あなたの暮らしを決定的に変えた家電』

- 私の生活を決定的に変えたのは、やはりスマートフォンですね。今まで調べ物をする時は図書館に行って調べたりしていたりしていました。時間もかかり、時間の都合をつけるのにも苦労しましたが、スマートフォンの登場のお蔭でその手間が省けその分生活に余裕ができました。また海外に住む友人と手軽に連絡を取ることができるようになり、今まで家事をしながら音楽を聞いたりするのもウォークマンにスピーカーを装着してその都度持ってきていたのが、スマートフォン一つだけで済むようになり、生活が飛躍的に便利になりました。
- 食器洗い機と衣類乾燥機を購入してから生活が変わりました。これからもっと効率的な生活が出来る新しいアイデアの家電を楽しみにしています。

⑦ 設問7「あなたの家にある古い家電について、家電の種類と古い家電への思い」

回答数は1,207件でした。回答が多い順に、1番目は「冷蔵庫」125件（10%）、2番目は「電子レンジ」108件（8.9%）、3番目は「オーディオ機器」101件（8.4%）、4番目は「扇風機」86件（7.1%）、5番目は「アイロン」83件（6.9%）でした。



●古い家電への思い

冷蔵庫

- 家電製品の中には、自分にも・家族にも切れない大事な思い出になるものが有ると思います。我が家では「冷蔵庫」です。既に50年以上も元気に現在も働いてくれています。冷蔵庫は他にも有りますが、思い出が詰まったこの古い「冷蔵庫」は大事にしています。最近の冷蔵庫は「便利な機能」「エコ設計」「大容量」と魅力的な仕様になっていますが、家族の繋がりを感じるこの「冷蔵庫」はこれからも元気でいて貰いたいと願っています！

電子レンジ

- 実家の家電は次々と最新のものに変わり、台所さえリフォームされたのに、これだけは未だ変わらず現役のまま！！ガスオーブンのレンジ機能もあるし、ヘルシオもあるというのに、両方使わずレンジはコレ！我が家をずっと見守り続けてくれたレンジ。これからも、寿命尽きるまで、我が家の食卓を支えてください！

オーディオ機器

- 当時としてはレーザーディスクが画質において最も優れており一大ブームとなった。今のブルーレイに比べれば足元にも及ばないが、時々再生してみると懐かしい当時の思い出がよみがえってくる。

扇風機

- 一昨年の猛暑より買い替えを検討しておりますが、扇風機の活用と窓の開放と気合と愚痴の言い合いでエアコン君も我々も、今年も夏を乗り切ることができそうです。

アイロン

- 実家で使っていたアイロンです。大学進学に伴う一人暮らしを始める時に貰い受けました。もうすぐ二十歳ですが、いっこうに壊れる気配もなく、まだまだ現役でいてくれそうです。使っていると長い年月の思い出が蘇ってきます。